

発行所 鹿児島市秘書課
編集発行人 大西哲夫
印刷所 南日本新聞社印刷局

かごしま

市政だより

市営施設見学会

市政の発展や市税のゆくえを見ていまい実施していま
するために市営施設見学会を実施していま
す。町内会、婦人会、職場などで50人くらい
のグループをつくって
お申込みください。(バス1台単位)
料金 1人につき 100円
所要時間 5時間
申込先 秘書課広報係(電話③~1111)



(10月25日 20棟を全半焼した城南町の火災=南日本新聞社提供)

火事となくぞう町ぐるみ

二十六日から秋の火災予防運動

十一月二十六日から十二月二日まで、全国いっせいに秋の火災予防運動が行なわれます。鹿児島市では、ここ数年火災発生件数が増加の一途をたどり、全国でも有数の火災多発都市となつたため、ことし二月から、毎月九日を「市民防火の日」ときめ、市民総ぐるみで防火に努めてきましたが、ことしも十月末日までに一六三件の火災があり、およそ一億五千万円の財産が灰になつています。これは昨年の十月末とくらべますと、件数で四〇件、損害額でおよそ六千万円少なくなつてはいますが、これから冬にかけては熱器具や火を取扱う機会が多く、一年中で火災が最も多く発生する季節ですので、いま一度、一人一人が防火に対する認識を新たにし、一日も早く火災多発都市の汚名を返上するように努めましょう。

ことしは、共同住宅や工場など事業所からの出火が増えしており、また、出火の原因では、タバコの火の不始末や熱器具の取扱いの誤りによるものなど、人の不注意、無関心によるものが大半を占めています。そこで、ことしの秋の火災予防運動は○町ぐるみ防火の推進、○防火の四チェック運動の推進、○事業所の自主防火点検の推進を重点目標に実施することになりました。

防火協力会をつくろう
防火思想の普及や管理技術の向上を図り、町ぐるみで防火に取り組むために、地区ごとに防火協力会づくりを進めています。東桜島地区をはじめ六つの地区では、すでに組織されていますが、他の地区でも、なるべく早く防火協力会をつくりましょう。

守ろう防火の四チェック
火災の半数は一般家庭から発生しています。熱器具や火

週間中多彩な催し

ページェントや大演習

消防署では、防火に対する認識を高めていただくためにこの週間中、つぎのとおり多彩な催しを行ないます。

十一月二十六日(土)

訓練火災警報発令
消防車の市中パレード
家庭防火診断
消防ペーパージェント

十一月二十七日(日)

少年消防クラブ(B.F.C.)による一日消防士
消防水利整備の日

十一月二十八日(月)

消防大演習
避難訓練

十一月二十九日(火)

旅館・寮・共同住宅などの危険物取扱所の一斉查察
消防座談会
消防ペーパージェント
消防大演習

十一月三十日(水)

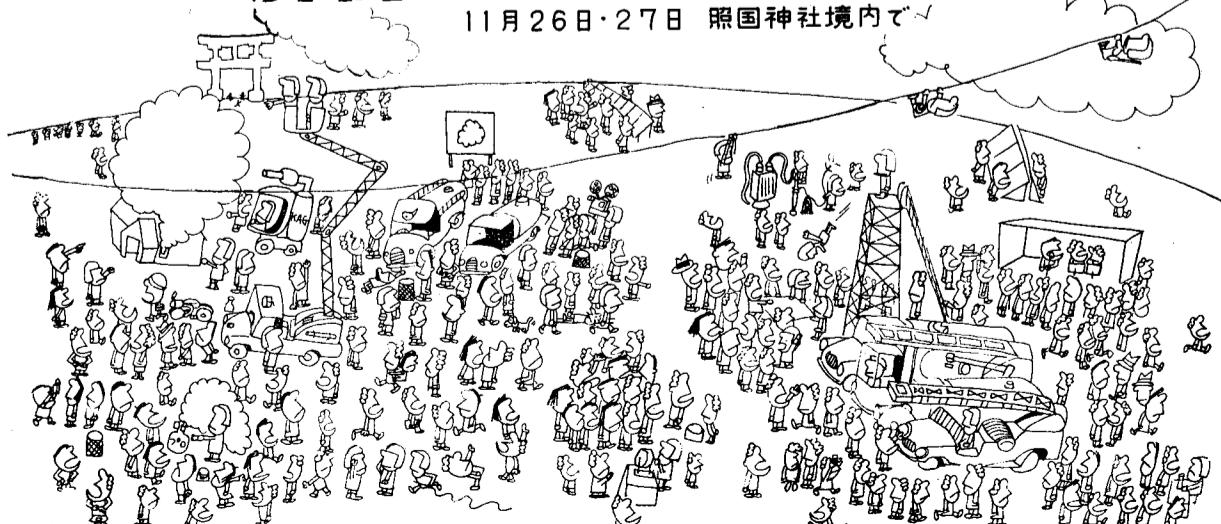
デパート・病院・旅館などの避難口・避難通路の特別査察

十二月一日(木)

事業所の消防用設備の自主検査および防火訓練
消防部長会議

第2回 消防ページェント (生活の中の防火展)

11月26日・27日 照国神社境内で



消防署では、11月26日・27日の2日間、照国神社境内で消防ページェント(生活中の防火展)を催します。もりたくさんのプログラムがくまれており、楽しみながら火災予防の知識を身につけることができます。また、ご来場の方には抽せんで瞬間湯沸器、石油ストーブ、消火器などの景品を差しあげます。入場は無料ですので、ご家族づれで多数おこしください。

- 家屋燃焼実験および各種消火実験
- 火災警報設備、暖房器具、防火建材等の展示
- 学童図画書道展
- 防火相談所および電気相談所の開設
- 演芸会(消防音楽隊その他)
- 慈善バザー(ノミの市)
- 抽せん会

※26日は12時に、27日は9時30分に開場します

を取扱うときは、必ずつぎのことを確かめましょう。
火や熱器具は広い場所で使い、周囲に燃えやすい物を置かないよう、整理整頓を心がけましょう。

◎場所は危険でないか

◎器具は安全か
電気・ガス・石油器具類は、ガスもれや油もれはな
いか、よく調子を確かめては、タバコの火の不始末や熱
器具の取扱いの誤りによるものなど、人の不注意、無関心
によるものが大半を占めています。そこで、ことしの秋の
火災予防運動は○町ぐるみ防火の推進、○防火の四チェック
運動の推進、○事業所の自主防火点検の推進を重点目標に実施することになりました。

◎あと始末は安全か

電気器具類は説明書どおり正しく使い、自己修理や自己配線で間に合わせたりしないようになります。

◎使い方は正しいか

熱器具類は説明書どおり正しく使い、自己修理や自己配線で間に合わせたりしないようになります。

◎外出や寝る前には、もう一度火元を確かめましょう。

事業所からの出火の原因の大半は、設備の不備や管理上のミスによるものです。

各事業所では、防火管理者を選任し、つねに終業後の火

バコの吸いがらはよく消してから捨てましょう。また外出や寝る前には、もう一度火元を確かめましょう。

事業所からの出火の原因の大



大半が被害を受ける 部落ぐるみの駆除を

今年度も松くい虫が数多く発生し、被害量は三千立方メートル、被害額約二千万円に達しています。

このようないずれの大半を占める松の被害は、観光や国土保全の意味においても大きな損失です。

重点的に駆除を実施中

このため、市では議会の承認を得て三百万円の予算を計上し、この被害を防除する計画を定めて、駆除を実施しています。

この作業は駆除する必要があると認めた個所について実施しており、そのあらましまはつぎのとおりです。

○ 伐採のむずかしい被害木を切り倒して駆除します。



(松を切り倒して薬剤を散布する人たち)

部落ぐるみの駆除を

布する。

○ 採算のとれない木を切り倒して駆除する。

○ 所有者不明など駆除責任のはつきりしない被害木を切り倒して駆除する。

○ 伐採した跡地の根株を処理する。

高血圧の人は寒さに用心
血圧の高い人には、注意
すべき季節になりました。
ことに動脈硬化症の人には、
十分用心しました。

すすんで駆除しよう
また、松くい虫を駆除する
には、部落ぐるみで力を合わせ
て積極的に行なうことが大切です。

駆除用の薬剤は、市森林組合へ直
合であつせん(有料)してい
ますので、地域をあげて駆除
につとめてください。

かくしておきましょう。
などの刺激物は、できるだけ避けたいものです。

いつも静かな生活を保つことが大切です。むや
みにおこたり、いろいろな事象などです。

かくしておきましょう。
方があいでしょう。
食事過ぎないことです。
とり肉、牛肉、豚のひ
れ肉、大豆や大豆製品をど良質のたん白質をとりましょ

印鑑を持参してください。
とき 11月17日 13時30分
ところ 西田公益質舗
衣類、時計、カメラ、指輪、ラジオ
売却物 ミシンなど32点
ラ、指輪、ラジオ
満18歳以上の市内
ミシンなど32点
運転事故などです。
運転事故のうち、もっと多いのが踏切事故や車との接触事故などです。

協力を願います。

十一月は運転

交通事故絶減月間

市では、つぎのとおり行な

対象世帯のみなさんのご

協力を願います。

交通事故絶減月間

市では、つぎのとおり行な

対象世帯のみなさんのご

協力を願います。